

人生100年の時代となり、長期化する仕事人生を歩む中で誰もがキャリアの危機に陥る時期があります。特に40代後半から50代にかけては、組織の変化、役職定年、不本意な人事異動などさまざまな要因から自身のモチベーションを維持する事が困難な場面に遭遇します。さらに役割の変化に戸惑い、組織の中で疎疎感を感じる方も少なくありません。私自身も、40代後半から50代に突入した時に、想定すらできていなかった変化に直面し、これまで積みあげてきたキャリアを失う事態に陥りました。そして何とか建て直せたと安心したのも束の間、今度はキャリアの先行きに陰りが見え隠れする不安な状態、路頭に迷う日々が続きました。この一連の経験を通じて、**自分の未来を切り拓くのは自分自身である以上、このような状態に陥る前に「覚悟すべき節目」があることに気がつきました。**

本研修は、男性・女性問わず、仕事人生後半の働き方に思い悩んでいる方に、ぜひ受けていただきたい研修です。組織に身を任せ、ただ漠然と働くのではなく、「**新たな自己実現に向け、主体的に取り組む意欲**」の形成を応援致します。また、社外の方々と関わることでお互いに刺激し合い、これまでと異なる視点や新たな気づきを得ていただくことが期待できます。

この機会にぜひ、本コースの魅力をご体感ください。

プログラム

1. 40代後半から50代に起こるキャリアクライシス(危機)

- ・変化・変革を前にしての3つの選択
- ・役職定年、不本意な人事異動を受けての3つの選択
- ・キャリアの節目で戸惑うバブル世代
- ・50歳のキャリア棚卸で見えること

2. 幸せなキャリアのための10大ポイント

- ・50代で直面する人生の不安(年取、介護、老後)
- ・CB(Carrier breakthrough)チェック
- ・脱昭和、脱バブル人生観
- ・人生100年時代のキャリアカーブ

3. 心のエンジン

- ・自分の中にある「モチベーションの源泉」を知る
- ・9つの「心のエンジン」タイプの理解
- ・多様な価値観を認め、豊かな人間関係を育む

4. 自分の力で未来を切り拓く

- ・生涯現役で働き続ける人生へのメッセージ

ポイント

- ✓私自身がキャリアクライシス(危機)を七転八倒して乗り越えてきた実体験がベースとなっています。
- ✓会社人生における役割の変化を認めると共に、自分が大切にしている「価値観」の大切さに気づきます。
- ✓キャリアの節目としっかり向き合い、生き生き働き続ける意欲形成を応援します。
- ✓参加者同志が本音で意見交換できる機会を設け、気づきの幅を広げると共に、お互いを励まし合えるような、信頼関係づくりを促します。

開催概要

2019年 5月10日(金)

※申込締切 4月26日(金)

時間	13:00~17:00 (開場 12:45)	
対象	組織にお勤めの40代後半~50代の方、人事・人材開発担当の方	
定員	20名(最少催行人数: 10名)	
会場	東京駅近隣会議室	
受講料	D & I 研究会	一般
	1名	10,000円
	2名以上	8,000円

講師プロフィール

山岡 正子 キャリアコンサルタント

1961年生まれ。20代の頃はプログラマー、PCインストラクターとして働き続けながら、結婚、出産、育児に奮闘してきた元祖ワーキングマザー。2度目の離婚をきっかけに一家の柱になるべく35歳でIT系ベンチャー企業に転職。営業部長、マーケティング部長を経て40歳で取締役へ就任しJASDAQ上場を経験。その後、経営企画室、人事部長に就任するも役職定年の処遇をきっかけに50歳で退職。人材開発業界に転身し、キャリアコンサルタント、研修講師としてセカンドキャリアをスタート。同じ時期に高齢となり自宅介護が必要になった父は他界し、一人娘は独立。現在は、80代の母を支え、支えられながらの日々。生涯現役でイキイキ働き続ける社会、組織作りを個人のキャリア支援を中心に展開中。



お申し込み方法

※定員になり次第締め切りとなりますので、お申し込みはお早めに!

- 事務局あてに、以下の内容をメールでご連絡ください
会社名、部署名、氏名、電話番号、Eメールアドレス、参加人数、参加者名、請求書宛先
- お申し込みの流れ [お申し込み] → [請求書発行] → [お振込み] → [受講票発行] **申込み完了**
※最少催行人数に達した時点で請求書を発行いたします ※領収書は、当日お渡しいたします
- お問い合わせは、メールにてお願いいたします。

植田道場事務局(担当:臼井) E-mail: uedadojyo@que.co.jp